

保土ヶ谷区自立支援協議会 区精神 net 議事録	
日 時	R4 年 6 月 14 日 (火) 16:00~17:30
開催場所	地域活動支援センター ゆめ 2 階 会議室&各自リモート参加
出席者	相談事業所 1 名、病院 2 名、訪問看護ステーション 3 名、就労系通所事業所 5 名、就労支援センター 3 名、家族会 1 名、GH1 名、社協 1 名、居宅系事業所 2 名、区役所 2 名、生活支援センター 2 名、基幹相談支援センター 1 名
開催形態	公開 (傍聴人: 名) ・ <u>非公開</u>
議題	<p>内容</p> <p>1. 事業所紹介 各事業所 3 分程度で事業所について紹介。 ※詳細は別紙参照。 各事業所の位置づけは別紙参照。</p> <p>① 社会福祉協議会 : 地域の助け合い、教育を行っている。区社協としての理念を共有。</p> <p>② 通所事業所: 障害福祉・介護 生活相談の全般を受けている。 作業の内容は同様、定員は空きがあるため、見学が随時受付</p> <p>③ 相談事業所: 様々な相談窓口 1 名体制、地域のネットワークづくりに力を入れている。民生委員、児童委員のつながりがある。新規の受け入れについて保留中。</p> <p>④ 家族会 当事者でもあり、提供者でもあるため、特に位置づけはない 家族会のため、事業所ではない。会報の発行をし、普及啓発をしている。</p> <p>⑤ 就労系事業所: 社会参加 就労移行+定着支援の 2 本立て、移行の訓練を積み重ねられた方が就労の継続がしやすい。OBOG 会にて今の自身の様子を仲間に見せたいという思いがある。</p> <p>⑥ 就労支援センター : 社会参加 横浜市内に 9 か所。アセスメント期間を経て、就労支援センターの利用の方向性を決める。中部就労支援センターはアセスメント期間をセンター実習に充てている。 生活支援をしていないこともあり、生活上の困り感については基幹相談などの支援機関につなげることが多い。</p> <p>⑦ 訪問看護ステーション: 医療 精神科に特化した訪問看護ステーション、その方に取り巻く課題について一緒に検討。 日中の活動を特に大切にしておこなっている。 それぞれの強みを活かしてかわりを持っている。 訪問看護にて生活支援を担っていることもある。</p> <p>⑧ 就労系事業所: 社会参加</p>

	<p>IT に特化した就労移行支援事業所、戦力として活躍できる求人を取り扱ったり。</p> <p>⑨ GH：住まい 法人は他区が活動拠点。 最低限のルールはあるが、なるべくルールを設けないようにしている。住まいの支援。それぞれのライフスタイルを尊重している。</p> <p>⑩ 就労系事業所：社会参加 多機能型サービス事業所である。利用者の人数、スタッフ合わせると一日 50～60 名がいることもあり、静かな空間ではない。 仕事が忙しいこともあり、自身のペースで作業したい方には負担になるかも。 6 月 1 日に坂東橋の近くに事業所を開所。ゆっくり自分のペースで活動したい方に向いている。</p> <p>⑪ 訪問看護：医療 精神科に特化した訪問看護、生活支援も含めて行っている。他区でも訪問している。 すこしゆっくりかかわってほしい方を対象にしている。 7 月に 1 名看護師が増える予定、5 名体制になる。 臨時の対応についても必要があれば可能。夜間、休日の連絡について様子を判断して行うこともある</p> <p>⑫ 基幹相談支援センター：さまざまな相談窓口 区外の方の相談も受けている個々の相談だけでなく、虐待や成年後見に関する相談を受けている。 地域移行・地域定着は区によって異なるが、取り組んでいる方</p> <p>⑬ 病院：医療 病棟、訪問看護、デイケア。急性期・療養病棟がある。閉鎖病棟が基本</p> <p>⑭ 生活支援センター：様々な相談窓口 区内に住んでいる精神障害のお持ちの方や家族支援を行っている。日中の活動の提供として、イベントを開催</p> <p>⑮ 病院：医療 3 病棟に分かれている、閉鎖病棟と解放病棟。男女別の病棟があるため、混合での対応が難しい方の受け入れをしている。</p> <p>⑯ 居宅系事業所：障害福祉・介護 介護保険ケアマネ 6 名、65 歳になっても利用できるように引継ぎを受けるように。サービス提供責任者 10 名。2 名巡回をしている、短時間のサポートを希望している方がいる。相談支援専門員も兼ねている。ヘルパー向けの研修を行ったりしている。 どこの事業所でもヘルパーの高齢化が問題。訪問看護の事業も開始</p> <p>⑰ ケアプラザ：障害福祉・介護 統合失調症などの病気について対応が難しいこともある。 デイサービスの併設、精神障害の方も利用している。認知症対応のデイサービスもある。</p> <p>⑱ 区役所：さまざまな相談窓口 MSW の位置づけは珍しい。</p> <p>2. そのほか 7 月は交流会を開催予定、グループをシャッフルして様々な人と交流できるようにする。 ☆次回 全体会 7 月 12 日 (火) 16:00～17:30 場所：未定</p>
--	---

